

調布市が「映画のまち調布」と呼ばれる由来

調布市には角川大映スタジオや日活調布撮影所をはじめ、多くの映画・映像関連企業が集まっています。その始まりは昭和8年に日本映画株式会社が現在の京王多摩川駅付近に多摩川撮影所を開設したことでした。この地が選ばれた理由は、時代劇・現代劇の撮影に適した自然環境や、フィルム現像に欠かせない良質な地下水があったためです。昭和9年には日本活動写真株式会社が多摩川撮影所を買収し、日活多摩川撮影所が誕生しました。昭和17年には国策により日活製作部門と新興キネマ、大都映画が合併して大映となり、日活多摩川撮影所は大映撮影所に改称されました。戦時中は配給を担っていた日本活動写真株式会社が日活株式会社に改名し、昭和29年3月には現在の染地2丁目に東洋一と称された新撮影所を完成させました。昭和30年代

の日本映画全盛期には、大映、日活に加え独立プロの調布映画撮影所が活発に映画制作を行い、調布は「東洋のハリウッド」と呼ばれました。平成29年には「イオンシネマ シアタス調布」が開業し、「映画のまち調布」はさらに盛り上がりを見せています。調布駅や周辺には、往年の日活俳優・監督総勢64名の「手型モニュメント」やガメラ像が展示されているほか、かつて大映撮影所の敷地内だった多摩川5丁目児童遊園の一角には「映画俳優之碑」と「調布映画発祥の碑」が建てられていて、市内では映画に関する貴重な品々を見ることができます。



市内企業紹介

調布市内には、多種多様な業種・規模の映画・映像関連企業があります。市内の産業振興の一端を担ってきた「映画のまち調布」の企業のうち、「映画のまち調布シネマフェスティバル」実行委員会を担っている企業を紹介します。

角川大映スタジオ株式会社



90年以上の歴史を誇り、「ガメラ」や「大魔神」などの特撮映画や名作を数多く生み出し、「映画のまち調布」の礎を築きました。現在は最新のバーチャルプロダクションを導入し、映画やドラマ、CM製作の中核として、調布の映像文化をリードし続けています。

高津装飾美術株式会社



映画誕生以来、撮影の現場に小道具を提供し続けて90年の歴史を持つ国内最大の映画小道具の会社。さまざまな年代、テイストの小道具7,000種類以上を取り揃え、TV・映画・舞台・CM・スチール等幅広い分野に提供しています。

株式会社アーキ・システム



TVCMやWEBCM、プロモーションビデオやミュージックビデオ、映画を含む動画の撮影現場へ高品質な照明機材を提供するプロ集団です。

イオンシネマ シアタス調布



最新鋭の設備を備えた多摩地域最大級のシネマコンプレックス。全11スクリーンを有し「映画のまち調布」のランドマークである映画館です。市内店舗では、映画の半券サービスを実施しています。

日活株式会社



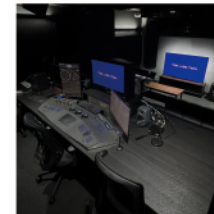
長年にわたり日本映画・映像文化を支えてきた歴史ある撮影拠点です。映画やテレビドラマ、CMなど多彩な作品がここから生み出され、確かな技術と創造力が受け継がれてきました。映像の力で人々の心を動かし続ける、日本映画史に欠かせない存在です。

株式会社ジャンゴフィルム



日活調布スタジオ内に拠点を構える制作会社で、映画のみならずドラマ・CM・プロモーションビデオなど幅広い分野の映像事業を数多く手掛けています。高品質で映像制作なら何でも対応できる『総合力』を活かし、幅広い作品に最高のクリエイティブなサービスを提供しています。

東映ラボ・テック株式会社



2025年7月より調布新社屋が稼働し、アーカイブ事業と同様に映画やTV、配信等の新作仕上げ作業も積極的に行い、調布の映画関連企業と共に映画のまちを盛り上げていきます。

ガチャラ

イオンシネマ シアタス調布が2017年にオープンしたのを契機に「ガチャラ」を「映画のまち調布」応援キャラクターに任命しました。様々なイベントに出演し、「映画のまち調布」を宣伝しています。ガチャラが出演している動画は、イオンシネマ シアタス調布にて全作品の上映前に放映される(プレアド)ほか、調布市観光協会のYouTubeでもご覧いただけます。



がんばろう！
チヨウブ！
ラブ&シネマ！

ガチャラ



市民活動補助金

市民等が実施する「映画・映像をつくる・楽しむ・学ぶ」機会となる活動を対象に、10万円を上限として補助金を交付する制度です。詳しくは、市HPを御覧ください。



フィルムコミッション・ロケツアーリズム事業

調布市は、「映画のまち調布」として、映画やドラマをはじめとしたロケ支援に積極的に取り組むことにより、調布市の認知度と市民の方々のシビックプライドの向上、ロケを通じた観光振興や市内経済の活性化を目指しています。年間のロケ受入れ件数は100件を超え、その実績は、調布市観光協会HP(調布観光ナビ)にて公開しています。近年では、市内をメイン舞台として撮影された映画「花束みたいな恋をした」の多言語版ロケ地マップの作成や映画・ドラマ・テレビ番組等のロケ地となった飲食店を特集したマップ「ロケ・グルメマップ」の発行を行いました。



撮影実績一覧

ロケ候補地、ロケ弁事業者、市民エキストラ登録者募集



HP



Instagram



X



「映画のまち調布」関連情報

調布市・調布市観光協会はHPをはじめ、様々な媒体を用いて情報発信を行っています。是非閲覧とフォローをお願いします。

「映画のまち調布」紹介パンフレット

令和8年
4月発行

企画・調布市生活文化スポーツ部産業振興課
発行 〒182-8511 調布市小島町2-35-1

042-481-7183・7184
FAX 042-481-6881

映画のまち調布

「映画のまち調布」

— 調布には時代劇・現代劇どちらの撮影にもふさわしい環境や、
フィルムの現像に欠かせない良質な地下水があった —

「目で見る調布・狹江の100年」(郷土出版社2023)





映画のまち調布

調布市は「映画・映像」という地域資源を生かし、
活力あるまちをつくります

調布市基本計画（令和5年度～8年度） 施策19 魅力ある観光の振興

- 映画・映像関連企業と連携した「映画のまち調布」の推進
- フィルムコミッション事業やロケツアーリズムの推進
- 「映画のまち調布」の効果的な情報発信

施策19-2

「映画のまち調布」の推進

映画・映像をつくる・楽しむ・学ぶまち

～映画・映像関連企業と連携した地域活性化～

楽しむ

市民・団体等と連携した映画・映像関連事業を実施します

- ◆ ちょうふ親子映画上映会
- ◆ 調布シネフェス関連上映会
- ◆ 映画のまち調布 シネマフェスティバル

つくる

映画・映像関連企業が
数多く集積している
特徴を生かします

市民・事業者等と連携・協力

- ◆ 高校生フィルムコンテスト
- ◆ 調布CMの制作
- ◆ 地域資源を活用したフィルム
コミッション（撮影支援）の推進

学ぶ

映画・映像づくり、
ワークショップ、資料の保存、
展示、講座、講演会…

年代にあわせた企画の実施

- ◆ 子どもたちと映画寺子屋（幼児・小学生）
- ◆ 調布ジュニア映画塾（中学生）
- ◆ 「映画のまち調布」
みんなのワークショップ（高校生以上）
- 郷土博物館の映画関連展示
- 図書館の取組
 - ◆ 調布デジコン
 - ◆ 映画資料室

映画・映像関連企業との連携

⇒ 「映画のまち調布 シネマフェスティバル」に向けた有識者会議、実行委員会を開催

ロケツアーリズムの推進

⇒ 市内ロケ地を活用し、観光客の誘客・市内経済の活性化を図る。

市では、地域経済の活性化、観光振興を目的として、映画・映像関連企業や
市民団体、調布市観光協会等と連携し、映画・映像を「つくる・楽しむ・学ぶ」
をテーマに、幅広い世代に向けた様々な事業を展開しています。



親子映画上映会

「泣いても笑ってもお互い様！」をキャッチフレーズに、親子
で楽しめる映画上映会です。映画を上映するほか、作品に
関連した子ども向けのワークショップも開催しています。
子どもたちの映画デビューの場におすすめのイベントです。



「みる」映画寺子屋上映会

育児などで忙しく、ゆっくり外出できない親子にも映画を
楽しんでほしいとの想いを込めた映画の上映会です。映画
鑑賞を通じて映画に親しみ、同じ環境の親同士が集まって
新たなつながりをつくること、お子さんの映画デビューを
支援することを目的に開催しています。



調布ジュニア映画塾

中学生を対象に、夏休み期間中に開催する映画づくりの
ワークショップです。参加者はプロの映画監督や技術者の
指導のもとで、脚本づくりから作品制作・編集までの映画
づくりのプロセスを経験することができます。



高校生フィルムコンテスト

映画・映像関連企業が集積する調布市の特性を生かし、
高校生が制作した映画・映像作品をプロの映画・映像
関係者が審査を行うコンテストです。「映画のまち調布」
から将来の映画人を育成・輩出することを目的に開催して
います。



みんなの ワークショップ

高校生以上を対象に、映画・映像業界のプロ
監修のもとで、特設セットの中で、短編映画
の撮影体験ができる本格的なワークショップ
です。制作した作品は、調布市観光協会の
YouTubeで公開しています。



第7回
Chofu Cinema Awards
映画のまち調布賞
授賞式



映画のまち調布 シネマフェスティバル

「映画のまち調布 シネマフェスティバル」は、調布市内に集積
している映画・映像関連企業、団体と連携しながら開催して
いる、映画のつくり手にスポットを当てた映画祭です。
開催に先立ち、調布市民及びイオンシネマ シアタス調布に来場
された方を対象に、「日本映画人気投票」を募集します。本投票
の結果、最上位作品を「映画のつくり手」に贈る「映画のまち調布
賞」「作品賞」とし、「映画のまち調布 シネマフェスティバル」で
上映可能な10作品の実写映画作品をノミネート作品とします。

その後ノミネート作品について、映画製作において功績のある
映画技術スタッフ等で構成する選考委員会で討議のうえ、技術
賞5部門（撮影・照明・録音・美術・編集）を決定します。
シネマフェスティバル期間中には、日本映画人気投票上位
作品や映画のまち調布賞関連作品を中心に、様々な映画を
制作の技術スタッフや監督等によるトークショー付きで上映
します。

また、上映作品に関連した小道具や資料の展示、調布市立図書館
所蔵の映画資料の展示イベントも開催しています。



映画のまち調布
シネマフェスティバル

JVA FESTIVAL

映画・映像分野における美術技術の認知度向上を目的に、
映画・映像関連の美術品の展示や美術分野技術者による
公開実演（衣装・小道具・かつら等の装着体験）を実施
するイベントです。



照明まつり

映画・映像分野における「照明」技術の認知度向上を目的
として、優れた照明技術を持つドラマ・映画・CM等の映像
作品の授賞式と、最新照明機材の展示会を開催するイベ
ントです。

